

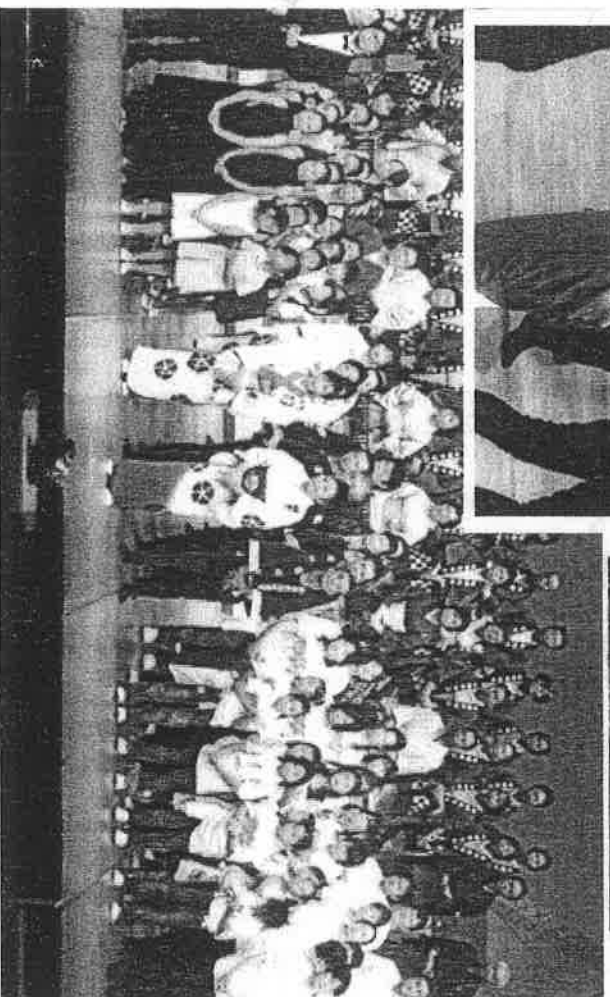
田中  
たなか

豊洲 (本名) :  
ほうすけん

田中  
たなか

豊子 (本名)  
ほうこ

地域文化活動部門



概要

氏名 田中 豊洲

住所 荒尾市増永 1164

主な活動地 荒尾市及び国内外

田中豊剌氏は、昭和四十六年、豊剌会（日本民踊研究会九州支部）を結成し民踊の振り付け指導を始めました。

昭和四十九年から日立造船有明工場民踊部を創設し、それ以来、荒尾市のほとんどの祭りで振り付け指導を行ってきました。

特に、「熊本県民文化祭うらお」での炭坑節フェスティバル、荒尾市の夏祭り「荒炎祭」等が代表的な業績で、こうした業績の積み重ねによって、荒尾市において民踊振りの付けの指導者としての確固たる地位を築いてきました。

「豊剌会民踊まつり」では、九州各県はもとより、全国から集まった団体に指導する等、荒尾から県内、全国に向けて民踊文化を発信しています。

こうした地元での活躍と並行して、海外でも活躍しています。昭和五十四年にはロサンゼルス、サンパウロなどで公演活動を始めました。さらに、平成二十年、ブラジルで開催された「移民100周年祭」では「万人の盆踊り大会」を成功に導き、サンパウロ市よりの金の栄誉賞を受賞するなど高い評価を受けました。田中氏は荒尾地域はもとより国内外において、民踊文化の発展を通して地域の文化振興に大きく貢献しています。

### これまでの活動歴

昭和四十六年	民踊の振り付け指導開始
昭和五十一年	荒尾市の殆どの祭りでの振り付けの指導
昭和五十四年	ロサンゼルス、サンパウロで公演活動を開始
昭和五十八年	ロサンゼルス教室開設
平成四年	荒尾市民踊協会設立・同協会の会長に就任
平成六年	荒尾市文化協会副会長に就任
平成二十年	ブラジル社会教育協会よりのブラジル社会文化功労賞を受賞
	ブラジル「移民百周年祭」での「一万人の盆踊り大会」を指導
	サンパウロ州よりの金の栄誉賞を受賞